

指定管理者モニタリングシート

令和4年5月(令和3年度実績)

施設名	刈谷市生きがいセンター		
主管部課等名	福祉健康部長寿課		

(1)概要

指定管理者	公益社団法人刈谷市シルバー人材センター		
指定期間	R2.4.1～R7.3.31	指定方法	任意
管理業務の内容	施設の管理運営業務、施設での講座開催業務		

利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数(人)	8,003	12,758			
講座受講者数(人)	1,701	2,870			

(2)日常的モニタリング

実施方法	指導、助言、現地調査、ヒアリング(いずれも随時)		
実施結果	主な問題点	新型コロナウイルス感染症の情勢に鑑み、貸館の規制緩和を図る必要が生じた。	
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	感染症対策のための運用基準を定め、手指消毒やマスク着用に加え、パーティションの活用等感染症対策を徹底するよう依頼した。	
その他特記事項			

(3)セルフモニタリング

実施方法	①アンケート ②③要望・苦情		
実施結果①	アンケート概要	実施時期:令和4年2月 実施方法:高齢者市民講座受講者へのアンケートを配布・回収 調査結果:満足100% 回収率:68.1%	
	上記への対応状況	「良かった」「楽しく受講できた」「身体によかった」「先生の指導がわかりやすかった」など高評価を得た。今後もこの状態を維持しつつ、なおかつコロナ対策も継続して実施していく。	
実施結果②	利用者からの声	車いす使用の方から、「身障者トイレ内に、物置台がなく不便だった。」	
	上記への対応状況	カバン等の置ける台を設置した。	
実施結果③	利用者からの声	駐車場が遠くなり、場所がわかりづらくなった。また、日によって満車になり駐車できない日があった。	
	上記への対応状況	掲示用、配布用の駐車場地図を作成し、利用者に周知した。講座等の定期的な利用者に対し、乗り合わせでの来場を依頼した。	
その他特記事項			

(4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費削減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	利用者の満足度が高く、感染症対策に配慮しながら適切な管理状態が保たれており、期待どおりの業務内容である。		

(4) 評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
 - B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
 - C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- －: 実施していない。